

会議等議事要旨記録票

日 時	令和3年7月1日（木曜日）午前9時00分から午前10時00分まで		
場 所	30S会議室（Web会議）		
会議等名	リスクコミュニケーションチーム会議		
議 題	現状の感染状況と対策についての意見交換 等		
参 加 者	チームメンバー、福祉保健局関係課長等		
配付資料	なし		
主な内容	<p>●現状の感染状況と対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種については、接種を迷っている人に向けて何かメッセージを出していった方が生産的。意思決定支援としての取組を行うとよい。 ・国よりも自治体の方が小回りも効くし、対象にリーチしやすい。都は、若い人の背中を押すために、インセンティブの出し方も含めて検討するとよい。 ・いまのコロナ対策に対して、データに基づいていないのではという批判がある。国内や東京都のデータのみならず、他国のエビデンスや指標、対策をもっと取り入れたほうがよい。 ・どの程度のエビデンスがあったら行動抑制するのかという話を真剣にやらなければいけない。まだ少しエビデンスが不足しているが、感染拡大防止に効果的と思われることがらについては、留保をつけながらも発信していった方がよい。 ・若者向けに YouTube や SNS を活用し理解を得ていくことは、簡単ではない。 ・人は、なによりも周りを見ている。本人だけでなく、周りにアプローチすることを一緒に行うとよい。 ・意思決定の中に当事者が入る機会が少ない。若者対策は、その当事者である若い人たちの話をきちんと聞いて対応していくことが大事。 ・ワクチン接種動向についての都民意識調査を7月中旬までには実施した方がよい。設問案を作成し、事務局に送付する。 		
作 成 者	計画課 上條	確 認 者	東京感染症対策センター担当 課長 石田